

すわみつえ通信

No.383 2025年11月24日

日本共産党鴻巣市議会議員
諏訪 三津枝



連絡先 鴻巣市赤見台3-2-7
TEL: 596-9440 FAX: 507-4151
携帯: 080-5039-2785
E-mail: mi-suwa@ezweb.ne.jp
mitsue-suwa@jcom.zaq.ne.jp

WEBで

すわみつえ



身近な議員として もっと届けたい声がある 声をかたちに

11月19日（水）夜 吹上地域の水道水に浮遊物が確認される！

【防災無線をEメールで受信したのは20時45分でした。】

防災無線の内容は「水道水中に浮遊物が確認されております。現在、排水作業と原因究明等の対応をしておりますので、水道水の飲用等はお控えください。20時30分頃より、給水車等による応急給水を開始します」という内容のアナウンスでした。



翌日、吹上地域の方々にメールとLINEで知らせましたが、限りがあります。午後には、市が広報車で吹上地域に流しました。連絡ができた方々からは「防災無線が全く聞こえなかった。防災ラジオも流れなかった」「ご飯を炊いてしまった」という声もありました。

また、自治会の班長をされている方からは、「班の人に連絡して回ったところ、9軒中6軒が知らなかった」と、ご連絡いただきました。一部飲食店では、臨時休業にしたところもあると伺いました。

浮遊物は「鉄細菌」と判明 混入防止と今後の市民への周知が課題

市ホームページは、第1報が11月19日の19時45分にあり、最終報(第12報)が11月20日21時でした。市ホームページで、「当該地域で水質検査を行った結果、人体に影響がないことが判明し、排水作業により浮遊物が検出されなくなったことから、安全であることが確認されました。」と周知しました。

さらに、「浮遊物の成分については、専門事業者へ調査依頼し、「鉄細菌」であることが判明しています。なお、鉄細菌自体は土壌中などに広く存在する細菌であり、人体に影響を及ぼすものでないことが確認されています」とし、飲用制限を解除しました。

なぜ浮遊物が混入したか、今後は混入を防ぐことができるのか。また、市民への周知方法の改善など、多くの課題を残しました。今後、安心・安全な水の供給のため追及していきます。

出逢ひはこんな日だったわ初時雨

【俳句コーナー】

水色

映画「サンマデモクラシー」を観て

鴻巣革新懇第15回総会が、このすシネマ多目的ホールAで11月22日(土)に開催され、文化行事として「サンマデモクラシー(製作:沖縄テレビ放送)」の上映がありました。“サンマ裁判”による民主主義の闘いでした。

沖縄は第2次世界大戦後、1972年の返還までアメリカの統治下にあり、本土から輸入するものに関税がかけられていましたが、その関税対象リストにない「サンマ」に関税をかけるのは「おかしい」と裁判を起こし、勝ち取っていくドキュメンタリーです。50年前の、権力に立ち向かう姿に現在を重ね、勇気づけられる映画でした。

サンマデモクラシー

SANMA DEMOCRACY



毎週朝 駅頭においてホットなニュース「すわみつえ通信」をお届けします。

(月)吹上駅南口 (火)北鴻巣駅東口 (水)北鴻巣駅西口 (木)吹上駅北口 (金)鴻巣駅西口

埼玉・東松山 平和の根っこ 幸せの象徴に思い込め コアラとクオッカなどあしらい「憲法9条の碑」制作

「東松山にも憲法9条の碑がぜひほしいね」。国際ジャーナリスト伊藤千尋さんの講演を聞いた参加者から声が上がりました。「東松山九条の会」(2005年結成)などが中心になり2024年3月23日、「東松山に憲法9条の碑を建立する会」を結成し、取り組んできました。

コアラとクオッカとハトが迎えますー。埼玉県東松山市に10月12日、全国で67番目・埼玉県内で3番目の9条の碑がお披露目しました。地元市民の「戦争させない」「憲法9条を守ろう」という思いを伝えます。碑の制作者は市内の彫刻家小野寺優元さん。9条の条文を枝葉の石彫額縁にはめ込みました。

左にコアラ、右にクオッカ、右上にハトを配置。子どもが読めるようにと条文にはルビを振り、碑の高さも低く抑えてあります。コアラとクオッカは同市にある「こども動物自然公園」の人気者です。クオッカは口角が上がり、笑っているように見える「世界一しあわせな動物」。日本でこの動物園にしかいません。

碑は彫刻家高田博厚の作品が並ぶ高坂彫刻プロムナード(遊歩道)の一角にあります。地域住民の散歩コースで、大学行きのバス停が近くににあります。 [しんぶん赤旗 11月20日付]



鴻巣革新懇の取組み

11月22日(土)、平和・民主・革新の時代をひらく鴻巣の会(鴻巣革新懇)の第15回総会が開催されました。2026年度運動方針に新たな取り組みとして、自民・維新による憲法を壊す悪政政権に立ち向かうことから、先の世界大戦の教訓から制定された憲法九条は「日本の宝・世界平和の羅針盤」であるとし、多くの市民の皆さんとその思いを共有するため、鴻巣市内に「憲法九条の碑」を建立することが提起されました。総会において全員が賛成し、建立に取り組むことが決定されました。

義務教育学校の話聞いてみませんか!!

主催:鴻巣の教育を考える会

学習
交流会

義務教育学校とは? 今と何が変わるの?

日時 **11/29(土)**

会場

かわさと館 2階 視聴覚室
(川里生涯学習センター)

鴻巣東口 フラワー号 川里支所前下車

鴻巣市広田 3141-1

13:30 開場 13:45 START

講師

都筑 学(つづき・まなぶ)さん

- ・中央大学文学部名誉教授 博士(教育学)専門は発達心理学
- ・小中一貫校や義務教育学校の実証的検証をふまえて、学校生活を通じた子どもの発達を発達心理学の視点から報告
- ・著書に「小学校から中学校への学校移行と時間的展望」「今を生きる若者の人間的成長」「小中一貫教育の実証的検証」など多数

柏原 ゆう子(かしわら・ゆうこ)さん

- ・小学校教諭、大阪教育文化センター「学校統廃合・小中一貫教育研究会」 「学校は地域と子どもの宝物」共著
- 施設一体型小中一貫校は、実際どのようなものなのか……

大阪からオンラインで報告して頂きます

参加費
無料
どなたでも
参加できます



【保育ルーム】もあります 事前にお問い合わせください

